



～清三中授業スタンダード強化推進月間～

清瀬第三中学校 副校長 渡辺 千寿

本校では10月を「清三中授業スタンダード強化推進月間」と位置付けています。

「清三中授業スタンダード」とは、従前の「教える授業」から「考える授業」への転換を図るため、本校独自で作成した、すべての授業において共通して指導する事項をまとめたものです。三中では、それを基に生徒に「考える力」を身に付けさせる授業づくりに向け、教職員一丸となって取り組んできました。今月は、それを更に強化して推進し、重点的に指導していく期間となります。

清三中授業スタンダードは、授業のねらいの明確化や生徒の主体性を引き出す工夫、課題解決的な学習過程の定着やデジタルの活用、図書館の利活用に重点を置き、生徒の主体的・対話的で深い学びを実現させ、生徒自身が考える力を身に付けることができるような授業形態をデザインしています。

昨年度は、校内研修で「清三中授業スタンダードの定着」をテーマに掲げ学校全体で取り組み、授業改善に努めてきました。そこで分かったことは、「清三中授業スタンダード」を定着させることの一番のねらいは、1時間の授業過程である「課題発見」「自力解決」「協働」「自己解決」「まとめ・振り返り」の流れと生徒への学習段階の提示の仕方を統一し、生徒に授業の見通しをもたせることです。これを全教科で一斉に実施することで、生徒に授業における学び方を定着させることができます。こういった授業を繰り返していくことで、確かな学びの実現につながっていきます。

また、清三中授業スタンダードを基に生徒が「学び方」を身に付けていくことができ、授業の時間そのものが生徒たちにとっての心の安心・安全な「居場所」にもなっていきます。

今後、授業を参観する際は、次のことに着目してください。どの授業でも、教員がねらいを提示し、解決方法を一人で考えさせ、考えを伝えあう時間を設け、再び自分の考えと比較させ、自己の考えを深めさせ、ねらいの達成度などを振り返らせるといった流れが日常的に行われています。

いろいろと述べてきましたが、生徒たち一人ひとりの学力を定着・向上させていくためには、「分かる・できる・楽しい授業」が不可欠です。教室から「分かった」「できた」「楽しかった」という声が聞こえてくる授業が増えてくるような三中を目指したいと思います。

《今後の公開授業予定》

回	日付	備考
1	10月16日(木)	清瀬教育の日・授業公開
2	10月17日(金)	清瀬教育の日・授業公開
3	10月18日(土)	清瀬教育の日・授業公開 命の講演会・道徳授業地区公開講座
4	10月23日(木)	学校給食運営協議会(学校運営協議委員のみ参観可)